事例No.	3077
公表年度	R6
団体の属性	都道府県
団体名	広島県

事例区分	行政改革

タグ	・人材確保・育成 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

複数自治体間における採用試験の共同実施

出典

持続可能な地方行財政のあり方に関する研究会（第5回）

複数自治体間における採用試験の共同実施

事例	奈良県・市町村土木職員採用 （平成28年度～）	広島県市町合同職員採用試験 （令和元年度～）	沖縄県離島町村職員採用共同試験 （令和３年度～）
対象自治体	奈良県及び県内市町村（主催：奈良県）	広島県内市町（主催：広島県）	沖縄県内の小規模離島町村（主催：８町村、協力：沖縄県市町村課、沖縄県町村会）
対象職種	土木技術職員	土木職	行政職・資格専門職（令和６年度は保育教諭、保育士、保健師、海事職）
受験概要	受験者は志望する自治体を最大第３志望まで選択可能 ※「第1～3志望＋いずれかの自治体」を志望することも可能	受験者は志望する自治体を最大３市町まで選択可能。	受験者は志望する自治体を最大第３志望まで選択可能
１次試験	共同で筆記試験（教養･専門）を実施。 成績順に、受験者が選択した志望自治体を優先して、各自治体の合格者を決定。	参加市町が広島市内の同一会場で面接試験を実施。 各市町において合格者を決定。	テストセンター方式で実施。 各町村において合格者を決定。
２次試験	参加自治体が個別に試験を実施。 受験者は１次合格した自治体の２次試験を受験。前期日程で不合格となっても、後期日程の募集があれば、もう１自治体の受験が可能。	参加市町が個別に試験を実施。 受験者は１次合格した全市町の２次試験を受験可能。	参加市町が個別に試験を実施。 受験者は１次合格した全町村の２次試験を受験可能。
実施状況	令和６年度試験は奈良県のほか７市町村が参加。採用予定人数合計11人程度、申込者３名（実人数）、最終合格者０名。	令和６年度試験は10市町が参加。採用予定数人数合計16人程度、最終合格者８名（延べ）。	令和６年度試験は８町村が参加。採用予定人数合計42人、申込者213名（延べ）、最終合格者19名、内定者11名。